

保育課程論	1年 後期	講義2単位	担当教員名	小松 督 記
	卒選 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ①テーマ 教育課程・全体的な計画(保育課程)の編成及び指導計画の作成の在り方や評価の基礎的理論を理解する。 ②目標： 1. 教育課程・全体的な計画(保育課程)の意義・役割、歴史等について理解する。 2. 教育課程・全体的な計画(保育課程)の編成と指導計画の作成について具体的に理解する。 3. 計画、実践、省察・評価、改善の過程について理解を深める。				
授業の概要： 保育内容の充実と質の向上に資する保育の計画である教育課程・全体的な計画(保育課程)、指導計画を編成・作成し評価していく基本的な事項について、教育・保育実習を視野に入れながら、理解を深めていく。				

授業計画

コマ	項目	内容
1	I 教育課程・全体的な計画(保育課程)とは	1 教育課程・全体的な計画(保育課程)はなぜ必要か。 2 乳幼児期における教育課程・全体的な計画(保育課程)とはどのようなものか。 3 教育課程の歴史的な変化 4 乳幼児期の教育・保育では
2	II さまざまな教育課程・全体的な計画(保育課程)	1 幼稚園教育課程・保育所全体的な計画(保育課程)の変遷 2 さまざまな教育課程・全体的な計画(保育課程)
3	III 幼稚園の教育課程とは	1 法律に示されている幼稚園教育の目的 2 法律に示されている幼稚園教育の目標 3 新幼稚園教育要領にみる新たな幼稚園教育の考え方 4 教育課程の編成の例 5 教育・保育実践の振り返りと教育課程の見直し ～カリキュラムマネジメント～ 6 全教職員の共通理解及び保護者への公約
4	IV 保育所の全体的な計画(保育課程)とは	1 全体的な計画(保育課程)の作成 2 全体的な計画(保育課程)の法的要件 3 全体的な計画(保育課程)と指導計画 4 全体的な計画(保育課程)の実例 5 保育実践の評価と記録 6 保育所としての自己評価と地域・保護者への情報開示
5	V 幼稚園・保育所の生活と乳幼児理解	1 乳幼児期の生活 2 保育の場での発達と一人一人の乳幼児の理解 3 環境を通しての教育 4 遊びを通しての教育 5 主体的・対話的で深い学びのために 6 幼児期の学びと小学校の学び
6	VI 教育課程・全体的な計画(保育課程)、指導計画を考える上で共通に必要なこと	1 幼稚園教育要領における5つの領域 2 小学校との連携 ～幼児期の終わりまでに育ってほしい姿～ 3 延長保育・預かり保育 4 保護者・地域との連携、子育て支援
7	VII 全体的な計画(保育課程)、指導計画を考える上で、必要なこと	1 乳児保育に関わるねらい及び内容 2 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容 3 全体的な計画(保育課程)と指導計画の具体化をめざすために
8	VIII 教育課程の編成から長期の指導計画へ	1 教育目標を設定する 2 教育課程を編成する 3 教育課程・全体的な計画(保育課程)と指導計画の関係 4 指導計画の指導とは 5 長期の指導計画
9	IX 短期の指導計画の作成	1 短期の指導計画 2 指導計画の作成の手順と実践・評価
10		3 振り返り 4 記録のとり方と評価についての新しい動向
11	X 全体的な計画(保育課程)を編成し、指導計画を作成する	1 全体的な計画(保育課程)を作成する
12		2 全体的な計画(保育課程)の具体化＝指導計画の作成
13	XI 指導計画の実践	1 指導計画を実践する
14		2 保育を振り返る
15	XII 教育課程・指導計画のP D C Aサイクル	1 教育課程・全体的な計画(保育課程)の見直し 2 指導計画のP D C Aサイクル
定期試験	後期試験で実施する。	
テキスト	「就学前教育の計画を学ぶ」 松村和子・近藤幹生・梶島香代 著 (ななみ書房)	
参考図書	保育所保育指針解説書(厚生労働省) 幼稚園教育要領解説(文部科学省)	
教員の評価方法	定期試験(60%)、授業への取り組み状況(20%)、課題の提出状況(20%)を総合的に評価する。	
準備学習等履修上の留意点	・授業内容の予習 ・課題提出	